

後援：「福山市」「福山市教育委員会」

後援企業：「エフエムふくやま」「株式会社経済リポート」「地域情報誌ぶれすしーど」「中国新聞備後本社」
「中国放送」「ビジネス情報」「有限会社備後レポート社」 (五十音順)

福山はぐくみ研究会 第16回 公開フォーラム

「今、“いじめ”について考える」

いつ目の前の子ども達がいじめの被害者や加害者になってもおかしくない、そんな世の中に我々は生きています。

2005年滝川市小学生いじめ自殺事件、2006年福岡中2いじめ自殺事件、2010年桐生市小学生いじめ自殺事件、2011年大津市中2いじめ自殺事件、2016年新潟市高1いじめ自殺事件、2017年 広島市佐伯区 中3自殺事件など、全国でいじめを苦しめた子ども達の自殺が相次いでいます。「子ども達を被害者にも加害者にもしないために、我々大人に何ができるのか?」「何に気づき、何を学び、何をしていくことが求められているのか?」を社会全体で考え合うことが急務であり、大切な子ども達の命を守っていく、人生を守っていく、子ども達の育ちを見つめ直していく、そのための在り方が問われ続けています。

そこで今回、第16回目となる福山はぐくみ研究会公開フォーラムでは、ゲストパネリストに、広島県教育委員会 こころの相談室で教育相談推進員として、いじめや不登校、引きこもりなど、学校や家庭、友達に関する様々な不安や心配、悩みについての教育相談に日々応じていらっしゃる佐藤愛さん、元公立中学校教諭として、数多くの子ども達や保護者の方々を支えてこられ、現在は指定相談支援事業所ひまわりの相談支援専門員として、障害のある方や保護者の方々の悩みや相談に応じ、お一人お一人にあった支援計画の作成や支援の提案をされていていらっしゃる中西和美さんをお迎えし、本研究会の発起人であり、不登校や発達障害の子ども達を受け入れている東林館高校の理事長である喜田紘平がコーディネーターを務めパネルディスカッションを開催します。ぜひお気軽にご参加ください。

【開催日時】

平成31年

4月21日(日)

開場 14:00

開始 14:30 (~16:00 予定)

会場 まなびの館ローズコム4階 中会議室
(福山市霞町1-10-1)

定員 150名

入場料 無料

※駐車場に限りがありますので、出来る限り乗り合わせにてお願い致します。



発起人兼コーディネーター
喜田 紘平

学校法人喜田学園 東林館高等学校 理事長
日本チルドレンサポート株式会社 代表取締役
福山はぐくみ研究会 代表



パネリスト
中西 和美

株式会社ひまわり
相談支援専門員
元公立中学校教諭



パネリスト
佐藤 愛

広島県教育委員会
こころの相談室
教育相談推進員

参加お申込みの際は、ご記入の上【Fax 084-926-9607 (日本チルドレンサポート(株))】までFAXもしくは、下記内容を記載し、【hagukumi.children.kk@gmail.com】までメールをお願いします。

お申込み締切：4月20日(土)

代表者氏名：_____

ご参加人数：_____ 人

ご住所：_____

お電話番号：_____

メールアドレス：_____

※お申し込み先：福山はぐくみ研究会
(代表：日本チルドレンサポート株式会社)

※定員(150名)になり次第、締切らせて頂きます。

※申し込み後、こちらからの完了確認の連絡は致しません。
但し、予約が満員になった後の予約については、お断りのご連絡をさせていただきます。

※今回はキッズスペースはございません。

※講演会に関するご質問は、**TEL 084-928-0707**
(日本チルドレンサポート株式会社) までお問合せ下さい。